



THE SERVICE CLUB FOR THE YMCAs

CHARTERED IN 2010

# 長野ワイズメンズクラブ 会報

2018年

6月 第91号

THE Y'S MEN'S CLUB OF NAGANO

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS



## 2017~2018年度主題

- 国際会長主題「国境なき友情」“Fellowship across the Borders”
- アジア会長主題「ワイズ運動を尊重しよう」“Respect Y's Movement”
- 東日本区理事主題「広げよう ワイズの仲間」
- あずさ部部長主題「楽しもうよ 仲間とともに」
- 長野クラブ会長 「今できることをなんとかやってみよう」



### 聖句

信仰とは、望んでいる事柄を確信し見えない事実を確認することです。昔の人は、この信仰のゆえに神に認められました。信仰によって私たちはこの世界が神の言葉によって創造され、従って見えるものは、目に見えているものからできたのではないことが分かるのです。

ヘブライ人への手紙 11章 1~3節  
区大会の礼拝から

### 6月 例会案内

- 日時 2018年6月27日(水) 6:30pm~  
会場 レストランやま と権バル各店  
司会 福島 Y's
1. 開会点鐘 会長
  2. ワイズソング、ワイズの信条
  3. 会長あいさつ 会長
  4. ゲスト紹介 会長
  5. 東日本区大会報告 参加者
  6. ワイズディナー
  7. ゴンバル参加案内散会

### 沼津の区大会の朝に 森本俊子

長野がホストをして区大会をしてから2年目の大会が大成功の裡に終了しました。昨年川越では、長野はこうだったとかああだったとか話が比較のようになってしまいましたが、今年は、区大会ってこうなのだという風に思えて、余裕で楽しむことができました。

宿が会場と続いている(2階にフロントがありました)お陰でとても楽だったと思います。富士山の見える窓がうれしかった。きゃあきゃあとはしゃいでエレベーターに乗ってもっとよく見える階まで行った「朝のひととき」も楽しく思えました。大会報告は別項で致しますが早朝の散歩がなかったので、勝手に一人で散歩に出たら、6時半というのに中学生高校生が大勢電車から降りてきてびっくり。聞いてみると「部活です」とのこと、日曜日のこんな時間から部活なんて本人も親も先生も大変だなあと思

### 5月月データ

在籍会員 15名  
例会出席者 8名 例会出席率 51%  
ゲスト 3名

### 例会のご案内

毎月第3水曜日 (6月は20日)  
18時30分から20時30分  
ところ レストラン やま  
連絡先 会長または書記へ  
tokoton921@gmail.com (森本会長)  
[f69a9n@bma.biglobe.ne.jp](mailto:f69a9n@bma.biglobe.ne.jp) (小林書記)

会長 森本俊子  
副会長 福島貴和  
書記 小林美彦  
会計 倉石美津子  
監査 塩入 隆  
ブリテン 小林美彦、堀内雅俊  
担当主事 露木淳司

## 5月の例会報告

出席者 勝田いつ子、 久保田恵子、 倉石美津子、 小林美彦、 玉木一成、 福島貴和、 堀内雅俊、  
森本俊子、

ゲスト 関口善人さん（長野市障害福祉課） 小口博子さん（黒姫和漢薬研究所 ）

山岸奈央さん（長野大学4年生）

3人のゲストからそれぞれお話をうかがった後、東日本区大会参加の日程や交通手段の打ち合わせなどを行った。

関口さんは、6月20日と27日に行われる食のイベント「駅前バル」と「権バル」に、街に出たい障害者を応援するため、車椅子でもはかれるお店をチェックしていると話された。障害者差別撤廃法に基づき、障害者が街に出やすくと考え、長野市障害ふくしネットやさしいお店プロジェクトがたちあげられて、やさしいお店登録制度も目指しているとのことだった。（食べ飲み歩きのボランティア募集も行っている）福島ワイズもこのところ「ぼーずバル」として大船渡港直送鮮魚を提供する「バル」のスタッフになっているだけに、話が盛り上がった。この件は後日役員会で、6月例会を27日水曜日に変更して「権バル」に参加することにした。例会場のレストランやまも「権バル」に参加している。（20日は各自「駅前バル」へ。）

小林博子さんは黒姫和漢薬の「えんめい茶」を東日本区大会の長野クラブ物販品として提供してくださる件で出席。今までのユニバーサルサポーターズの活動にも立ち会っている方なので、快くひきうけてくださった。

長野大学の4年生山岸奈央さんは、先日小林ワイズによる特別授業を受けてからワイズメンズクラブにも興味を持ち、例会出席となった。堀内ワイズの娘さんが今年長野大学の1年生に入学したことから長野大学の福祉の講座にみなさんの関心が高まった。これからも時々出かけてほしい。友人も誘って来てほしいと勧めた。

この後、東日本区大会に参加する人が中心になって物販品のこと、日程や、宿のことなど確認した。



「富士山のように高く」というキャッチフレーズのもと 6 月 2 日と 3 日に沼津市のプラザヴェルデで第 21 回東日本区大会が開催され、長野クラブからも 6 名が参加しました。大村実行委員長さんによると参加者は 480 名ということでした。沼津駅北口から 5 分という便利な場所で鏡がたくさん使われたモダンな建物で、すべての催しがこの中で行われたのは助かりました。おまけに長野クラブの宿泊ホテルはこのビルの 2 階につながっていましたので、その点も便利でした。大村実行委員長自ら車椅子の手配やエクスカージョンの内容の手配など長野クラブに合ったものを紹介してくださり、心強く、甘えさせてもらいました。小林美彦ワイズの入会式の日、渡邊実帆沼津クラブ会長が、長野まで来てくださり、アメイジンググレイスを歌ってくださった日のことを懐かしく思い出しました。沼津クラブは 50 周年を迎え、その節目に若いメンバーが総力を挙げてホストをしてくださったのだと知りました。長野大会がきっかけで入会してくださった小林ワイズ、堀内ワイズと、初参加の勝田ワイズと久保田ワイズ、チャーター以来全大会に参加の倉石ワイズ、花巻から 7 回目の森本と、それぞれ受け取り方は異なるかと思いますが、充実した 2 日間だったと思います。

栗本理事は「広げようワイズの仲間」「楽しくなければワイズじゃない。積極参加で実りある奉仕」の方針のもと今期を運営されました。その結実が 480 名という参加者を集めたのだと思います。来期は武蔵野多摩クラブの宮内友弥ワイズが理事として次のような方針のもとで区の運営を引き継がれます。ワイズ運動はトップダウンでなく、メンバーがそれぞれのキャリアや価値観に裏打ちされる能動的な活動でなければならない。「リーダーにはサーバントリーダーシップが必要だ」と。会長研修会の時にも同じ言葉をおっしゃいましたが、今の私にはとても納得のいく言葉です。長野クラブにも当てはまることばです。メンバー一人一人に能動的になっていただくことで、きっと素晴らしい活動が成就すると思います。一人一人の賜物を生かしてください。一層よろしくお願いたします。

2 日目の表彰時に、長野クラブは、グッドスタンディング賞という賞をいただいてびっくりしました。15 名でクラブが成立するという要件を満たしたからだそうです。思ってもみななかったことで大変うれしく思いました。しかし、来年度から 5 名でもクラブが認められるというお話ですので、数を増やすだけでなく実のある仲間づくりにも努めたいと思いました。

記念講演はバルセロナ五輪競泳の金メダリスト岩崎恭子さんでした。若くして有名人になった方の 26 年後の今をうかがいながら、青少年との付き合いかたを考えさせられました。

テーマは「幸せはいつも自分でつかむ」14 歳にして名言「今まで生きてきた中で一番幸せです」を世の中に出してしまったがゆえに思いがけない試練に陥ってしまったこと、アトランタ五輪に出るのに怖さが強くなって自信も失ったが、早寝早起きで体調を整えることからはじめ練習ノートを付けて頑張った。常に、出来ると思ってくれる人（両親）がいたからできたことだと思う。アトランタの時は体重がベストより 1 キログラム多かったため、10 位という成績に終わったが、アトランタにも出られたからヒトとして成長した自分があった。競技選手としての活動は大学在学中に引退して、コーチという仕事を選んだ。教えることの難しさを感じながら、幸せはいつも自分で決めている。故木原美知子先輩が「泳縁」という言葉を残してくださった。日本のスポーツ水泳を広げる仕事を続けていきたい。(抄録)

第 22 回の区大会、来年は国立オリンピック記念青少年総合センターで 6 月 1 日 2 日と開かれます。クラブ全員で参加できるといいですね。

大会の間に、石巻広域クラブの清水弘一ワイズと会談ができ、荻浜中学校の津波の教え石周辺への桜の植樹は 10 月に 5 本を寄贈する方向になりました。10 月は 13 日にチャリティーランが予定されているとのことなので、そのころ車椅子マラソンが行われるのを応援したりしながら植樹に行きたいねと夢は広がりました。清水ワイズが調整をしてくださるそうです。

## 第21回東日本区大会 沼津の開会です

大会の開会を飾るバナーセレモニーが厳かにそして、にぎにぎしく開始しました



表彰式で長野クラブはグッドスタンディング賞を受賞しました。



記念講演会 そして、晚餐会の様子です



## YMCA たより

露木淳司

50名の参加を得て、定期総会が5月26日(土)、山梨YMCAの2階ホールにて無事終了致しました。2017年度の事業報告と会計報告を皆さまにご確認いただきました。70周年記念事業として立ち上げた放課後等児童デイが一年で軌道に乗ったこと、ぶどうの木が冬場も定員いっぱいであったこと、わいわい地球塾に年間で延べ600人の子供たちが参加したことなどをお知らせしました。相変わらずギリギリの財務状況ですが、この5年で事業規模が大きく拡大して、今年度の収入予算は1億円に達しています。現在、英語学校、野外活動、学童保育、高齢者デイ、放課後等児童デイの5つの柱がYMCAを支えています。新会館への移転を2年後に控え、6本目、7本目の柱を備えて、さらなる飛躍を遂げるべく準備が進んでおります。

総会では新しい会館の建設場所が甲府市中央3丁目の市立中央保育所の跡地であること、現会館の敷地の2.5倍の広さを有すること、などを正式に発表致しました。甲府市からはこの会館で国際交流事業を連携して力を入れるよう要請されています。外国籍市民や留学生、海外からの旅行者を対象に、新たな取り組みを試みていく予定です。ぜひ皆様のお知恵とお力をお貸しください。

### これからの予定

7月14日 13時30分～  
第一回あずさ部評議会  
国立オリンピック記念青少年総合センター  
7月18日(水) キックオフ例会 レストランやま

### クラブ会費の振込をお願いします

ワイズ会費を払うことが、ワイズ活動のボランティア参加に直結しています。  
今年度前期会費(7月～12月)18000円のお振り込みをお願いします。(1年分は36000円です)  
八十二銀行 昭和通営業部番号 214)  
普通預金 口座番号 871118  
長野ワイズメンズクラブ会計  
倉石美津子